

○競技方法

予選リーグを行い、勝ち点制とする。勝ち3点・負け0点とし、勝ち点の多いチームを上位とする。
予選リーグの順位により、順位決定戦を行う。

D区分は予選リーグの順位により1位～3位の順位決定リーグを行い、
W区分は予選リーグの順位で大会本部によって決定したトーナメント戦を行うこととする。
大会ルールとして、1位決定リーグ・決勝戦以外の試合はすべて2ピリオドとする。
W区分決勝戦以外で同点の場合はVゴール方式のPSOを行い勝敗を決する。
以上大会ローカルルール以外は日本水泳連盟水球競技規則に則り行う。

・ランニングタイム

D・W区分共にランニングタイムを採用する。
予選リーグは5点差、順位決定戦は6点差がついた時点でランニングタイムとする。
点差が縮まってもランニングタイムは継続とする。
但し、残り試合時間30秒はランニングタイムを解消する。

・タイムアウト

すべての試合においてタイムアウトは認めない。

○競技時間・使用球

・D区分

1位決定リーグのみ5分×4ピリオド行い、それ以外のすべての試合を5分×2ピリオドとする。
ピリオド間は2分とする。
使用球はW6000Wとする。

・W区分

決勝戦のみ5分×4ピリオド行い、それ以外のすべての試合を5分×2ピリオドとする。
ピリオド間は2分とする。
使用球はW6009Wとするが、双方のチームの合意があればW6603Wを使用する。

○グラウンドルール

・帽子

帽子はチームで準備すること。
帽子の色は原則として、リーグ戦では対戦表上のチームが白、下のチームが青とし、
トーナメント戦ではトーナメント表左側が白、右側が青とする。

・招集

各日第1試合は競技開始10分前、それ以外の試合は前の試合最終ピリオド開始時に行う。

・アップ

次の試合のチームをゴール前優先とし、2試合後のチームはプール中央で行うものとする。
3試合後のチームについては原則として認めない。

※大会運営の都合上、ゴールジャッジをお願いいたします。

各日第1試合は大会側でゴールジャッジを行いますが、それ以外の試合は前の試合のチームをお願いいたします。
皆様のご理解ご協力よろしくをお願いいたします。